

令和6・7年度 島根県教育委員会人権教育研究指定校

# 人権教育研究発表会

<研究主題>

自他を大切にし支え合う中で、  
向上していこうとする生徒の育成  
～人権教育を通して～

2025/12/5 大田市立第二中学校

# 【この時間の発表内容項目】

- はじめに
- 研究の概要
- 研究の実際
- これまでの成果と課題
- 本日の公開授業

# 【学校教育目標】

## 誰もの“幸せ”を考えようとする生徒の育成

～仲間とともに笑顔で次代を生き抜く力を育む～

<育てたい資質・能力>

自己理解力、自己肯定感、

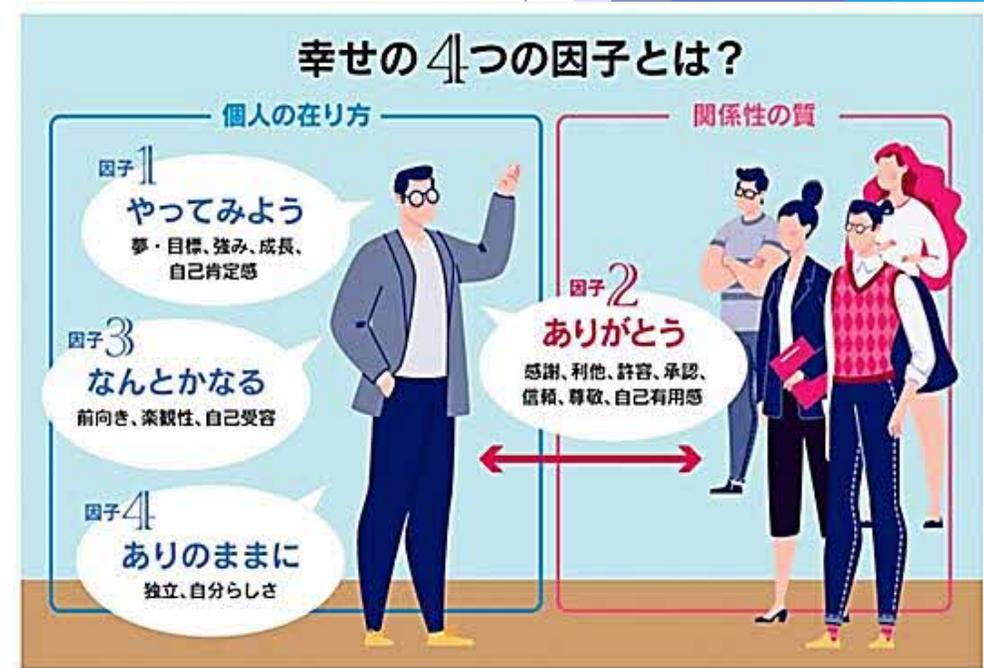
思考力・判断力・表現力、

基礎学力、思いやりの心、

人間関係形成能力

(コミュニケーション能力)

想像力、



慶應義塾大学大学院教授  
前野隆司氏提唱

## 【めざす生徒像】

- 自分を見つめ 大切にしている生徒
- 人とのつながりを大切にし 学びをつなぐ生徒

キーワード

**睡眠**

**アドジャン／「ありがとう」**

## 【生徒会スローガン】

つながろう 大田二中

～あいさつ・協力・幸せ～

## 【本校概要・特徴】

- ・全校生徒数：220名
  - ・通常学級：7クラス、特別支援学級：2クラス
- ※出雲養護学校大田分教室と同敷地内



## 【主題設定の背景】

### 長所

- 人なつこく明るい
- 元気よく挨拶ができる
- 行事等に積極的に取り組む

### 課題

- 相手や周囲のことを考えない言動がある
- 学習面に課題がある
- 自己肯定感が低い

## 【育成したい力】

人とのかかわりあいを通して

- ・自分の考えをもち、他者の考えに共感するなど、よさを認めあう力
- ・コミュニケーション能力
- ・向上心をもって学習に取り組む姿勢

## 【研究主題】

自他を大切にし支え合う中で、  
向上しようとする生徒の育成  
～人権教育を通して～

## 【研究仮説と校内組織】

他者と関わり合う機会や「わかる」「できる」喜びを実感できるような学習活動を設定し、その手立てを工夫すれば、自他の幸せを尊重し、向上心をもって意欲的に学び生活する生徒が育つであろう。

集団づくり部

授業づくり部

環境づくり部

## 【集団づくり部の取組】

- 職員研修の充実
- 人間関係づくりプログラムの実施
- 学級目標・行動目標作成等の統一
- その他の活動

## 【集団づくり部の取組】

### ○職員研修の充実

年間を通じた鹿嶋先生との職員研修

・第1回 4月18日

「エンカウターの理論と実践について」

・第2回 8月4日（オンライン）

「資料分析の仕方とクラスづくりについて」

・第3回 11月20日（オンライン）

「ブリーフミーティングについて」



## 【集団づくり部の取組】

### ○人間関係づくりプログラムの実施

- ・全校、学級でのアドジャン・トークの定期的な実施及びエンカウターの実施
- ・つながりトークへの拡張

# 【集団づくり部の取組】 アドジャン・トーク

知識的側面

価値的・  
態度的側面

技能的側面



## 「快話 5 原則」

- ① 礼儀正しく
- ② 笑顔でうなずきながら
- ③ ふざけない
- ④ 茶化さない
- ⑤ 否定しない

話したくないお題は  
笑顔で「パス!」と  
言いましょう。

# 【集団づくり部の取組】

## ひらめき体験教室



知識的側面

価値的・  
態度的側面

技能的側面

## エンジェル週間



知識的側面

価値的・  
態度的側面

技能的側面

# 【集団づくり部の取組】 つながりトーク

知識的側面

価値的・  
態度的側面

技能的側面



## 【集団づくり部の取組】

## ○学級目標・行動目標作成等の統一

知識的側面

価値的・  
態度的側面

技能的側面



実施時期	活動内容
4月	学級目標・行動目標作成
6月	【全校集会】学級目標の発表
7月	学級目標の振り返り
9月	学級目標の修正
9月	【全校集会】学級目標修正の発表・全校アドジャン
11月下旬	学級目標の振り返り
12月	【全校集会】学級目標のふりかえり発表

知識的側面

価値的・  
態度的側面

技能的側面

# 【集団づくり部の取組】

## ○その他の活動・つながりタイム



<先輩と語る会>



<体育祭・借り人競走>



<台風の目リレー>

# 【集団づくり部の取組】

## ○その他の活動・分教室との交流

知識的側面

価値的・  
態度的側面

技能的側面



＜体育祭の交流種目＞



＜文化祭での合同発表＞

## 【授業づくり部の取組】

- 「学習の約束」の作成・掲示
- 一人一授業公開
- 授業公開見学シートの作成

## 【授業づくり部の取組】

### ○「学習の約束」の作成・掲示

#### 1. 学習の準備をしよう

- ・宿題
- ・学習用具
- ・チャイム前着席（チャイムは自分の席で）

#### 2. 自分の思いや考えを伝えよう

- ・相手に伝わる大きさの声で
- ・相手に伝わる言葉で
- ・間違えても大丈夫

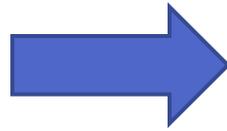
#### 3. 相手の思いや考えを大切にしよう

- ・体を向けて
- ・静かに
- ・最後まで聞こう

# 【授業づくり部の取組】

○一人一授業公開

他者との関わり合い



わかる・できる喜びを  
実感できる学習活動へ



ヒントカード

部屋数(部屋)	4人タイプ	3人タイプ	合計
人数	3500	300	
料金	7	6	56
	2450	1800	4600

人数の多い部屋を優先して予約しようか。

(メモ)  
 予約の多い部屋を優先して予約しようか。  
 人数の多い部屋を優先して予約しようか。  
 人数の多い部屋を優先して予約しようか。

# 【授業づくり部の取組】

- 授業公開  
見学シート  
の作成

<p>ように)</p>	<p>導入①</p> <hr/> <p>展開②</p> <hr/> <p>③</p> <hr/> <p>④</p> <hr/> <p>まとめ⑤</p>	<p>より。必要に応じて資料を配</p> <p>ください。</p> <p>【参観者】</p> <p>③プリントアウトして持参&amp;授</p> <p>渡す</p>
<p>授業の視点・研究の視点</p>	<p>①本授業の「ユニバーサルデザイン」を意識した授業展開は適切であった</p> <hr/> <p>ユニバーサルの具体(</p> <hr/> <hr/> <hr/> <p>②本授業で用いた「他者との関わり合い」の機会は「わかる・できる喜びを実感できるような学習活動」として有効であったか。</p>	

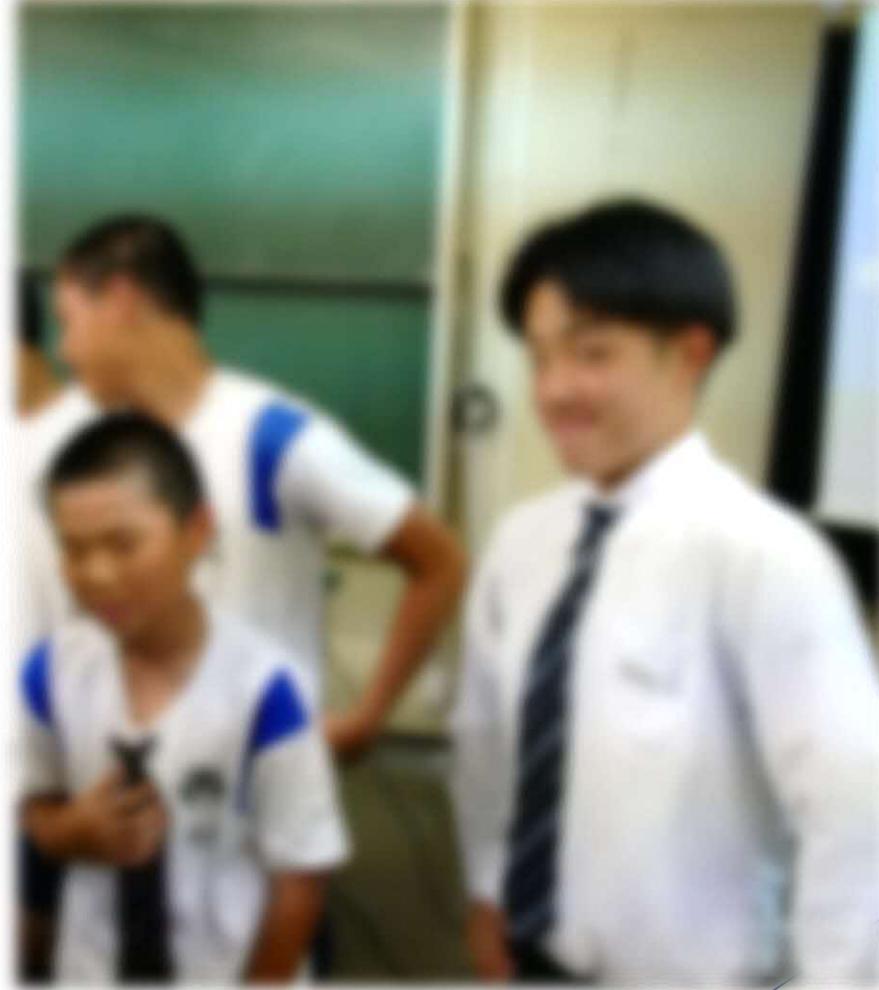
「他者との関わり」や「ユニバーサルデザイン」の視点

## 【環境づくり部の取組】

- 制服・服装規定の見直し
- 学習環境の整備
- 校内掲示物の工夫

# 【環境づくり部の取組】

## ○制服・服装規定の見直し



# 【環境づくり部の取組】

## ○学習環境の整備



教室掲示物の統一



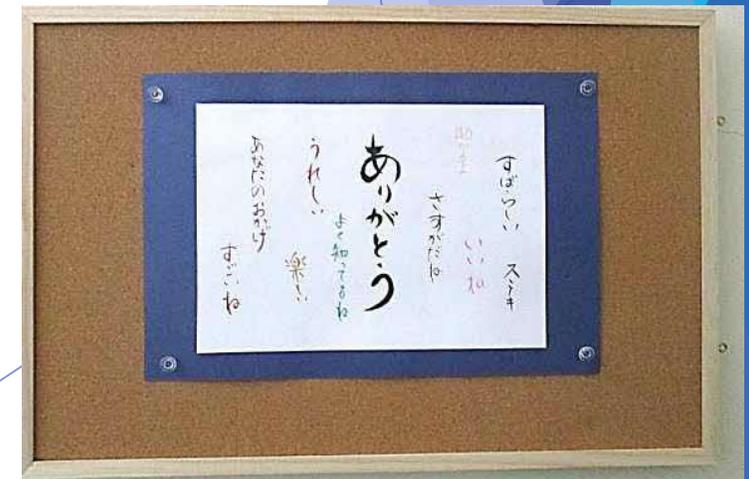
学校図書館の充実



廊下の中央線引き

# 【環境づくり部の取組】

## ○校内掲示物の工夫



- <こどもの権利条約の掲示>
- <保護者等による応援メッセージ>
- <いやしのことばの掲示> 等

# 【◇◇づくり部の取組ではないが…】



<睡眠教育>

<スクールトレーナー事業>

## -人権アンケートの結果から関連のある項目をピックアップ-

- ◎ 「自分の気持ちや考えを相手に伝えることができる」  
90.4%→94.6%
- 「考え方や感じ方には人それぞれ違いがあって  
よいと思っている」  
99.5%→99.5%
- 「相手の個性やよさを認め、相手の気持ちを考えて行動  
することができる。」  
97.5%→98.4%

## -人権アンケートの結果から関連のある項目をピックアップ-

- 「自分にはよいところがあると感じている」

77.9%→78.3%

R6学校評価「自分のことが好きである」 58%

R6学校評価「自分の長所や短所を理解している」 83%

- ▼ 「差別的な行為を受けたり、うわさ話や陰口などを聞いた時に、おかしいと指摘できる。」

76.8%→65.2%

## -WEB QUの結果から関連のある項目をピックアップ-

- 「学校の勉強には自分から進んで取り組んでいる」  
肯定的な回答に変わった生徒：**5%アップ**
- 「学校に行きたくないときがある」  
肯定的な回答に変わった生徒：**7%アップ**
- ▼ 「学習内容をより深く理解するための、自分なりの学習の仕方がある。」  
肯定的な回答に変わった生徒：**5%マイナス**

## -総合的な振り返り／成果〇と課題▼-

- 職員のスキルアップや授業改善等の気運醸成になったこと。
- 生徒主体の校則見直しや全校活動を推進してきたこと。
- 「自分の気持ちや考えを相手に伝えることができる」と感じている生徒が増えたこと。

## -総合的な振り返り／成果〇と課題▼-

- ▼まだまだ、相手や周囲のことを考えない言動が多々見られること。
- ▼「差別的な行為を受けたり、うわさ話や陰口などを聞いたりした時に、おかしいと指摘できる。」という項目である。肯定的回答をした生徒の割合が**大きく下がった。**

→ 今後分析するとともに、子ども自身にも返して一緒に考えていきたい。

## 【公開授業(全校集会)】

### ○生徒会活動

「学校生活をふりかえり、つながりを深めよう」

#### 目標

- ・聞くことに加え、共感や疑問を伝え合う中で、より深まりのある話し合いを目指すことができる。

#### 視点

- ・アイスブレイクやつながりトークを行うなかで、生徒たちは他者の意見に共感的に耳を傾けながら、お互いの関わりを豊かなものにしていこうという姿が見られたか。
- ・縦割り班の活動を行うことは、学年間の結びつけを強めるとともに、互いの学校生活をよりよくしていこうという姿勢の形成につながっていたか。

★授業終了後は、そのまま体育館でお待ちください。



**ご清聴  
ありがとうございました。**